

知っておきたい 保険 のはなし

猫劇場

～クイズ！災害から生き延びよう編～



夏はゲリラ豪雨や雷が増えるんだってね… 去年みたいに雨いっぱい降るのかしら。怖いにゃ。



本当にね。ここ最近、災害が多いから昔よりは気を付けてるとは思うけど。災害の時って、慌てちゃうからね… とっさの判断を間違えちゃったら命取り。異常気象からの生き延び方を、クイズ形式でお勉強していきましょう！

Q1 近くて雷が鳴っているとき、どこに避難したらいいでしょう？
①木の下 ②鉄筋コンクリートなどの丈夫な建物 ③車の中



【正解は②、③】雷は高いところに落ちるの。避雷針で、全部高いところにあるんじゃない？つまり！高い木や電柱、鉄塔なんかの近くはすっごく危険！

Q2 台風が熱帯低気圧や温帯低気圧になったら
安心して外に出ても良い？
①良い ②ダメ



【正解は②】台風が熱帯低気圧や温帯低気圧に変わっても、雨や風が弱くならないこともあるの。雨風だけじゃなく、川の氾濫や土砂崩れは台風が過ぎた後に起こることも…

Q3 集中豪雨が発生した時の避難場所として間違っている場所は？
①高いビルの上の階 ②小学校の体育館 ③地下室や地下街



【正解は③】雨は低い方へ流れいくの。地下室や地下街には、ものすごい勢いで水が流れて行くからとっても危険！流れ込む水压で扉が開けられず、地下に閉じ込められるなんて事故も…。集中豪雨のときは早めに地上に出て、いち早く避難することが大事よ。

Q4 洪水で水に浸かった道路を歩いて避難する時に
履くものはどれでしょう？
①長靴 ②運動靴 ③裸足



【正解は②】長靴は水に濡れないで済むと思うかもしれないけど、中に水が入ると重く動きにくくなるから実は不向きなの。水位が低くても同じ。

じゅじゅ
寿寿
しっかり者の
お姉さん猫



はっぱ
わがまま、
気まぐれな
妹猫

知っておいたら役に立つ保険の知識。でも、難しくてよく分からぬ…。そんな保険のおはなしを、寿寿とはっぱが分かりやすく解説します。

監修／アストのほけん

水位はすぐ上がる可能性があるし、長靴ってスッと脱げやすいから、転ぶ可能性もあるわよね。転ぶどころか、身体ごと流される危険も!! 裸足は、足を怪我するかもしれないからもってのほか！

Q5 洪水で水に浸かった道路を歩いて避難する時、
どこを歩くと良いでしょう？
①真ん中 ②右側 ③左側



【正解は①】茶色く濁った水は視界を悪くして、道路と水路の境目を分からなくしちゃうの。道路の端にはフタが無い、もしくはフタが外れた側溝があるかもしれないわよね。道路が崩れている可能性だって！とっても危ないのにゃ！

Q6 洪水で水に浸かった道路を歩いて避難するときに歩ける
水深の基準は？
①50cm ②75cm ③1m



【正解は①】意外と水の中を歩くのって難しいの。水の流れが無い場合でも、50cmを超えたなら危険！お子さんなんてもっと危険！こういう時は緊急避難として、丈夫な高い建物にとどまるのも選択肢の一つよ。

Q7 水害で避難する時、やってはいけないことはどれでしょう？
①二人以上で避難する ②川を見に行く
③明るいうちに避難する



【正解は②】川の流れはとても早いの。そう、もうすっごく危険なの!! 川でも田んぼでも用水路でもなんでも、水のある所には絶対に、ぜーつたまに行っちゃいけないのや。川にはケーブルテレビの定点カメラがあったりするから、それでチェックしてみるのも良いかも。



水の災害が増える季節。今まで考えられなかったような大量の雨が、一度に降るようなことも増えましたよね。水の動きって、思っている以上に速いの。被害を受ける前に安全な避難所に逃げること！これが一番。早め早めの避難を心がけて、まずは周りの避難所をチェックしてみてくださいね。